

平成26年度



葉山町社会福祉協議会

事業計画書

Hayamashakyo 2014

社会福祉法人

葉山町社会福祉協議会

住 所： 葉山町堀内2220

TEL:046-875-9889

FAX:046-876-1873

<http://www.hayamashakyo.com/>

平成26年度の重点的な取り組み

重点目標

「地域と行政と協働し、誰もが自分らしく安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」

1. 孤立死や自殺、虐待やひきこもりなどの社会的孤立の問題、非正規労働者や生活保護世帯の増加などにみる経済的困窮の問題等のある方々の自立に向けた生活相談の充実と福祉制度・施策に基づく包括的なサービス提供の充実
2. 小地域を単位とする顔と顔の見える向こう三軒両隣の関係づくり
3. 住民の方々同士の助け合い活動を通して制度の谷間にある福祉問題を地域の方々と共に考え共に解決する

社会連帯の考え方に立った支援を展開させていくことが、社会福祉協議会の使命であると考えており、一層の努力を重ねて地域福祉の推進に積極的に取り組みます。

平成26年度の新規事業

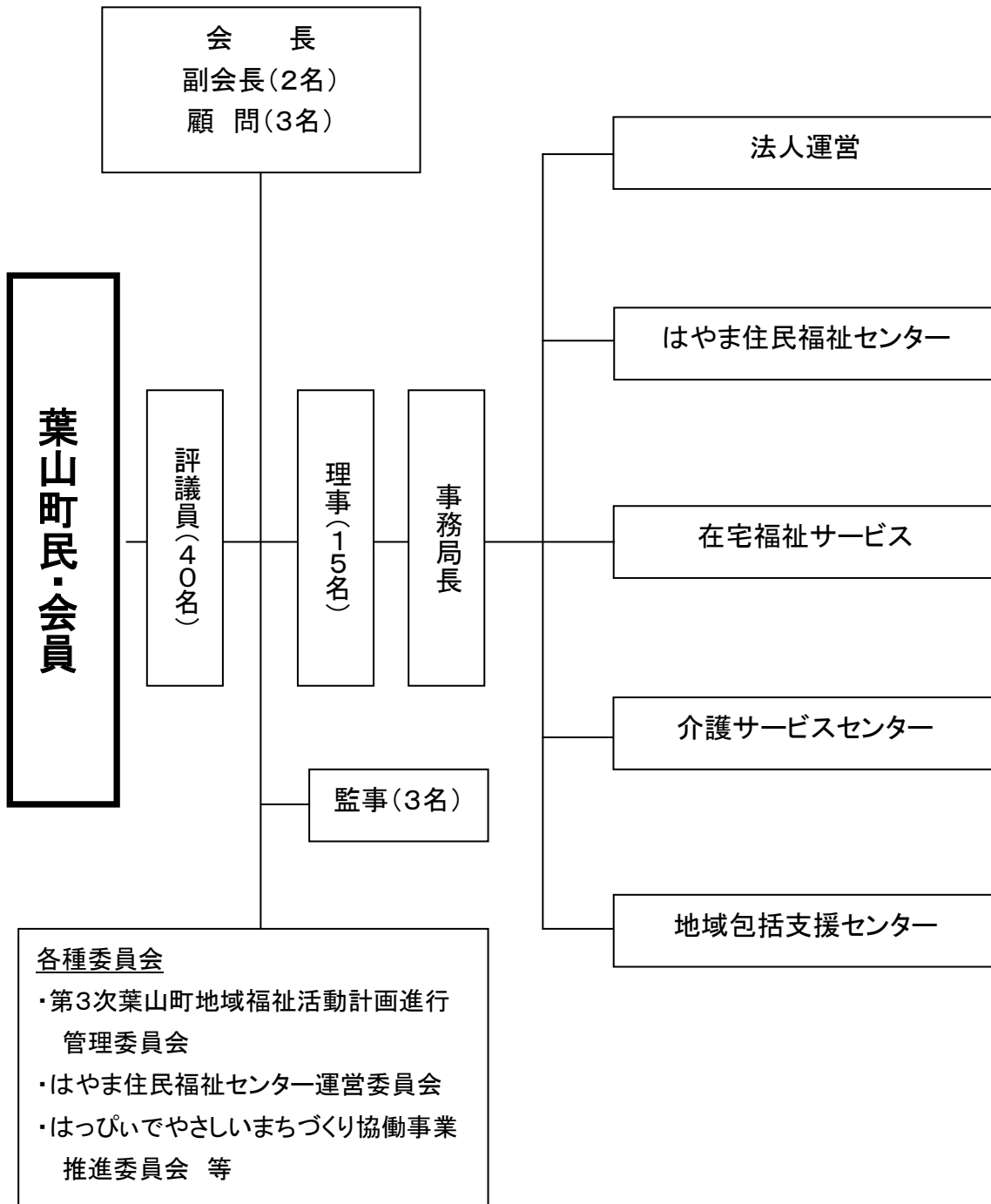
「住民福祉センターの設置」

「はやまボランティアセンター事業」と「小地域福祉活動推進事業」を統合し、住民の生活相談、住民主体の取組みの支援を一元化します。

「はっぴいでやさしいまちづくり協働事業」

年末たすけあい募金を活用し、地域の福祉活動を支援します。

社会福祉法人 葉山町社会福祉協議会 組織図



平成26年度 葉山町社会福祉協議会 事業区分と予算

予算総額：174,004,000円

事業区分	拠点区分	サービス区分	セグメント a	予算額 (千円)	頁	
社会福祉事業	事務局	法人運営 (70,531 千円)	事務局運営事業	60,318	4	
			役員会事業	1,282	4	
			退職積立事業	6,751	5	
			広報啓発事業	2,180	5	
		基金運営 (1,598 千円)	ともしび基金運営事業	1,571	6	
			ボランティア活動振興基金運営事業	27	6	
		はやま住民福祉センター (7,104 千円)	総合相談事業	477	7	
			福祉教育・人づくり事業	969	7	
			組織化事業	1,910	8	
			生きがいミニデイサービス事業	1,188	9	
			活動資金・物資の支援	2,201	9	
			はやま住民福祉センター運営等事業	359	9	
		在宅援護 (10,340 千円)	交通遺児援護事業	150	1 1	
			法外援護事業	5	1 1	
			年末たすけあい配分事業	1,300	1 1	
			送迎サービス事業	4,602	1 1	
			介護用品支給事業	3,119	1 1	
			ボランティア配食サービス事業	536	1 1	
			介護者支援協働事業	628	1 1	
		福祉サービス利用援助 (4,964 千円)	日常生活自立支援事業	4,964	1 2	
		貸付 (2,750 千円)	生活福祉資金貸付事業	2,246	1 2	
			たすけあい資金貸付事業	504	1 2	
		介護サービスセンター	介護保険サービス (45,787 千円)	居宅介護支援事業	12,136	1 3
				訪問介護事業	33,651	1 3
			障害サービス (3,280 千円)	居宅介護等事業	3,280	1 3
			ホームヘルプ (1,800 千円)	ホームヘルプサービス事業	1,800	1 3
		地域包括支援センター	地域包括支援 (25,850 千円)	包括的支援事業	25,850	1 4

平成26年度 社会福祉法人葉山町社会福祉協議会 事業計画書

事務局 電話：875-9889 平日8:30~17:15

法人運営

◆事務局運営事業

事業名	日時	内容
事務局運営	通年	事務局職員の人事管理や事務所の運営等を行います。 事務局の営業は平日8:30~17:15となっております。
一般・賛助会費の確保	一般 4月 賛助12月	積極的な広報・普及に努め、意志ある会費として、住民、団体、企業等の理解と協力を得るとともに、地域福祉の推進を図ることを目的とする各種事業に有効活用させていただきます。
各種寄付金の受け入れ	随時	民間社会福祉事業の振興と地域福祉活動の増進、ボランティア活動の積極的な振興を図ることを目的に、各種寄付金を随時受け付けます。
苦情解決第三者委員連絡会	3月	本会事業に関する町民、利用者等からの苦情に対して、適切な解決を図り、利用者等の権利を擁護するとともに、事業の質の向上及び運営の信頼性を高めることを目的に、第三者委員連絡会を開催します。
「地域福祉の財源」検討・作業委員会	4月 7月 10月	地域福祉を推進する上で重要な財源である年末たすけあい募金のさらなる有効活用に向けた具体的な検討・作業を行うことを目的に、委員会を開催します。
実習生の受け入れ	9月~ 11月	福祉の人材育成を目的に、福祉の国家資格である社会福祉士取得を目指す実習生（学生）を受け入れます。 受け入れ予定者数:2人

◆役員会事業

事業名	日時	内容
正副会長会議	随時	本会の運営・経営など法人運営全般における重要事項の協議の場として開催します。 5/20・7/14・10/17・11/27・2/13・3/17 全6回予定
理事会	随時	本会の業務執行機関として開催します。理事の構成は町内会・民生委員・行政・関係機関等から選出された15名です。 5/26・7/18・10/24・12/3・2/19・3/23 全6回予定
監事会	4半期ごと 年4回	本会の業務執行や財産などの状況の監査機関として開催します。監事の構成は、関係機関の財務経験者3名です。 5/22・8/22・11/22・2/27 全4回予定

評議員会	随時	本会の運営に関する重要事項の議決機関として開催します。 評議員の構成は町内会、民生委員、福祉団体等40名です。 5/28・3/25 全2回予定
------	----	---

役職員のスキルアップ

事業名	日時	内容
役職員等研修	3月頃	役員（理事・監事）等及び職員を対象に、湘南ブロック社協共同で、地域福祉の推進に関する研修を行います。

◆退職積立事業

事業名	日時	内容
退職金の積立	—	全国社会福祉団体職員退職手当積立基金にて退職手当の積立金を運用します。

◆広報啓発事業

事業名	日時	内容
葉山町社会福祉協議会だより	1月・5月 7月・9月	本会が実施する事業や各関係団体の活動内容等を、町民や各関係団体等へ広く情報提供することを目的に、広報紙を発行します。
ホームページの管理	随時	本会の組織概要や事業計画、各種事業の説明などの情報を常時広く提供することを目的に、ホームページを管理します。 http://www.hayamashakyo.com/
社会福祉功労者表彰式	2月20日	社会福祉に功労のあった方や社会福祉活動に協力援助された方に対して、表彰及び感謝の意を表することを目的に、表彰式を開催します。 表彰予定者数：20人
葉山福祉まつりの協力	10月5日	福祉に対する理解促進とボランティア等の活動のさらなる活性化を目的に、一般住民、福祉関係団体、福祉施設等を参加対象として実行委員会が主催する福祉まつりに協力します。
社会を明るくする運動の協力	7月頃	犯罪や非行のない明るい社会を築くことを目的とした社会を明るくする運動に協力します。

基金運営

◆基金の運営

事業名	日時	内容
ともしび基金運営	随時	個人・企業・団体・学校などから寄せられた寄附金を積み立て、その果実（預金利息など）を地域福祉活動の充実等に充当します。
ボランティア活動振興基金運営	随時	個人・企業・団体・学校などから寄せられた寄附金を積み立て、その果実（預金利息など）を、ボランティア団体等への支援に充当します。

<他団体の事務局運営>

◆他団体事務局

事業名	日時	内容
神奈川県共同募金会葉山町支会	通年	共同募金運動（赤い羽根募金・年末たすけあい募金）の実施主体である神奈川県共同募金会の葉山町支会の事務局を担います。
ともしび運動推進葉山町懇話会	通年	福祉（ノーマライゼーション）の啓発を目的とするともしび運動推進葉山町懇話会の事務局を担います。

はやま住民福祉センター

◆総合相談事業

事業名	日時	内容
地域福祉総合相談事業	随時	生活及び担い手の福祉活動に関する相談を総合的に受け、住民・行政・福祉関係事業者との連携のもと支援を行います。
ボランティア等登録事業	随時	小地域福祉活動やボランティア・NPO活動を実践する団体や個人を登録します。
ボランティア保険取次	随時	本会の構成員や会員、登録団体・個人を対象に、全国社会福祉協議会ボランティア保険等への加入受付を行います。
葉山町の小地域福祉活動	12月	小地域福祉活動推進組織の設置圏域を単位とした地域概況や小地域福祉活動に関する情報をまとめ、関係者や住民に提供します。
はやま市民活動ガイドブック	8月頃	はやま住民福祉センター、NPO法人まちづくり協会、葉山町教育委員会生涯学習課に登録する団体の情報を一冊のガイドブックにまとめて発行します。 予定発行部数:400冊
興味しんしん	4月、8月、 12月、3月	はやま住民福祉センターに登録する団体や個人を対象に、研修や助成金など様々な地域福祉活動に関する情報を発信します。 発行予定部数:150部×4回
保健センターにおける子育て支援パネルの展示	通年	葉山町保健センター待合室に掲示板を設置して、情報が届きにくい子育て支援の住民活動の紹介用パネルを展示します。 パネル数:12団体
相談員研修事業	通年	地域福祉総合相談事業を担当する相談員のスキルアップを図ることを目的とした各種研修を実施します。

◆福祉教育・人づくり事業

事業名	実施時期	内容
地域福祉推進研修(相談)	未定	個別支援活動を行うボランティア等が、対人支援におけるコミュニケーションのスキル向上を図るための研修を実施します。
地域福祉推進研修(協働)	未定	見守り・支え合い活動実践活動者、個別支援活動を行うボランティア・NPO関係者、福祉専門職、行政が実務レベルでの連携を促進するため、事例を通じた研修を実施します。
地域福祉推進研修(テーマ)	未定	地域福祉総合相談事業等で把握する時事的な福祉課題の解決を担う人材育成を目的に、具体的な福祉課題をテーマにした実践に役立つ研修を実施します。
手話奉仕員養成講座(入門課程)	4月～8月頃	地域生活支援事業実施要綱に基づき、講座修了後に基礎課程へのステップアップ又は手話奉仕員活動を希望する町民を対象に、開催します。 養成予定者数:20人

点訳ボランティア養成講座 (初級編)	10月～3月	点訳ボランティア活動を希望する町民を対象に、基本的な点訳技術の習得及び点訳ボランティアの人材育成を目的に開催します。 養成予定者数:20人
親と子の体験講座	8月頃	思いやりとバリアフリーの心を育むことを目的に、町内の小学生の親子を対象にした福祉講座を開催します。 参加予定者数:20人
夏休み福祉活動体験学習	7月～8月	思いやりのある心を育て、福祉への関心を高めるため、町内在住・在学の中・高校生を対象に町内福祉施設等で体験学習を行います。 参加予定者数:80人

◆組織化事業

事業名	実施時期	内容
小地域福祉活動推進組織設置・運営支援事業	通年	小地域福祉活動推進組織の設置及び小地域福祉活動推進組織の運営及び事業の企画・立案・実施等に関する支援を行います。
小地域福祉活動推進組織補助事業	通年	小地域福祉活動推進組織の設立準備及び継続活動に係る事務費並びに事業費を補助します。 助成予定団体数:6団体
ふれあいいきいきサロン助成事業	通年	生活の孤立を防ぐことを目的に、町内会館や個人宅等を利用し、地域住民が実施する出合いや仲間作りの場作りの活動を行う団体に対して、相談助言と助成金の交付を行います。 助成予定団体数:12団体
子ども会設置支援事業	通年	子ども会の新設・復活の活動を支援するため、活動資金の支援及び活動に関する相談、地域の諸団体との連携調整を行います。 助成予定団体数:1団体
小地域見守り・支え合い活動助成事業	通年	小地域において、地域住民が主体となり支援を必要とする住民を発見し、見守りや支え合い、関係機関等との調整などの個別支援を行う活動に対して、助成金の交付と活動支援を行います。 助成予定団体数:6団体
障害児余暇支援活動の支援	通年	第3次葉山町地域福祉活動計画から生まれたグループ「結(ゆい)」が主体的に実施する長期休暇及び放課後における障害児の余暇支援活動に対して、事業の企画・立案・実施の支援を行います。
葉山災害ボランティアセンター連携会議	通年 (隔月)	葉山災害ボランティアセンターの運営及び災害時に備えた平常時の活動について、関係者・団体が連携するために必要な協議を行います。
葉山災害ボランティアセンター設置運営訓練	2月～3月	葉山災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する訓練を葉山災害ボランティアネットワークと共催して行います。

◆葉山町生きがいミニデイサービス事業

事業名	実施時期	内容
葉山町生きがいミニデイサービス事業	通年	住民主体で実施する生きがいミニデイサービス事業実施団体へ業務を委託するとともに障害保険及び賠償責任保険への一括加入、連絡会や研修の開催を通じて活動を支援します。 委託団体数:21団体(新規1団体)

◆活動資金・物資の支援

事業名	実施時期	内容
災害時要援護者ネットワークづくり事業	4～6月 10～12月	葉山町災害時要援護者ネットワークづくり事業登録者等の生活の孤立を防ぎ、日常の見守りや助け合いを促進することを目的に、小地域福祉活動推進組織等へ防災用品を配布します。
ボランティア活動助成事業	7月交付	ボランティア・市民活動の活性化と活動支援を目的に、町内を活動領域とするボランティア・市民活動団体や連絡会の主体的な福祉活動に対して、その活動経費の一部を助成します。 助成予定団体数:20団体
ボランティア室の貸出	通年	住民の地域福祉活動の支援を目的に、はやま住民福祉センターに登録する団体を主な対象としてボランティア室等を貸し出します。
地域福祉活動機材等の貸出	通年	住民の地域福祉活動の支援を目的に、はやま住民福祉センターに登録する団体を主な対象として、活動機材等を貸し出します。

◆はやま住民福祉センター運営等事業

事業名	実施時期	内容
はやま住民福祉センター運営会議	通年	はやま住民福祉センターの適正な運営を図ることを目的に開催します。
地域福祉活動計画進行管理委員会	10月、3月	第3次葉山町地域福祉活動計画の進行管理を行うことを目的として、委員会を開催します。

◆はやま住民福祉センター関連廃止事業一覧

はやま住民福祉センター設置に伴い、地域福祉の推進に係る下記の事業について、廃止又は統合しました。

事業名	内容
小地域福祉活動推進組織への職員派遣	組織化事業へ統合
推進組織設置圏域連携促進事業	廃止
小地域福祉活動推進組織等が実施する研修の支援	福祉教育・人づくり事業へ統合
小地域福祉活動推進委員会の開催	はやま住民福祉センター運営会議へ統合
災害時要援護者ネットワークづくり事業実施団体懇談会の開催	廃止
音訳ボランティア養成講座(中級編)の開催	平成26年度は初級編
ライブラリー(書籍等)の貸し出し	廃止
登録ボランティア・市民活動団体動向調査の実施	廃止
はやまボランティアセンター運営委員会の開催	はやま住民福祉センター運営会議へ統合

在宅援護

◆在宅援護事業

事業名	日時	内容
交通遺児への見舞金支給	通年	交通遺児とその世帯を対象に、神奈川県社会福祉協議会が行う交通遺児援護事業への申請手続きや激励金・見舞金支給の支援を行います。 支給予定者数:1人
法外援護事業	通年	町内に居住していない所持金のない方を対象に、交通費や食事代等の一部(上限1,500円)を支給します。 支給予定者数:5人
年末たすけあい配分事業 (はっぴいでやさしいまちづくり 協働事業)	募集 8月 公開審査 10月	年末たすけあい運動で集まった財源を、平成27年度の事業として受配希望する団体等を募集し、公開プレゼンテーション審査を開催します。 受配予定団体数:10団体
障害者等送迎サービス事業	通年 1か月前より 予約制	障害児者や高齢者の外出、移動の支援を目的に、寝たきりの方や常時車椅子を使用の方、公共交通機関の利用困難者を対象として、病院への入退院時や福祉施設への入退所時などの送迎を実施します。運行範囲:神奈川県内 料金:無料(実費は自己負担) 延利用予定者数:560人
日常生活用具の貸与	通年	車椅子の試行や通院、外出、学校等での車椅子体験などで活用していただくことを目的に、車椅子を移動手段とする方や知識を習得しようとする方などを対象として、車椅子を貸し出します。 延利用予定者数:60人
介護用品支給事業	隔月	在宅生活における介護者への支援を目的に、要介護3・4・5および重度障害児者で常時排せつ用具を使用する方を対象にして紙おむつ等の介護用品を宅配支給します。 延利用予定者数:660人
ボランティア一人暮らし高齢者 配食サービス事業	月1回	ふれあいを目的に、外出困難な一人暮らし高齢者やそれに準ずる方を対象にした昼食(お弁当)の宅配を毎月1回実施します。自己負担:1食300円 延利用予定者数:500人
家庭介護教室	年4回 日程未定	在宅介護の継続や向上を図ることを目的に、介護者や今後介護する予定のある方などを対象にして、介護の心構えや知識・技術の習得、介護者自身のリフレッシュなどのための講座を開催します。 参加予定者数:120人
介護者支援協働事業	通年	介護者支援と多世代の繋がりを目的に、介護者(介護経験者、介護者、介護予定者)、地域住民、福祉を学ぶ学生、アロマセラピスト、葉山町社会福祉協議会が協働で、ハーブ・イモ作り(農作業のお手伝い)や交流を通して、福祉・介護の啓発を図ります。 延参加予定者数:240人
事業所連携合同研修	年2回 日程未定	福祉・介護の人材育成や町内の福祉従事者の繋がりを目的に、福祉サービス事業所や福祉施設等と合同で、研修を企画・開催します。 参加予定者数:120人

福祉サービス利用援助事業

◆日常生活自立支援事業

事業名	日時	内容
葉山あんしんセンター	通年	地域で安心した生活が送れるよう、判断能力が不十分な認知症高齢者や障害者等を対象にした福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理サービスを実施します。

貸付事業

◆貸付事業

事業名	日時	内容
生活福祉資金貸付事業	通年	神奈川県社会福祉協議会から業務の一部を受託し、低所得世帯、障害者又は高齢者の世帯などの経済的自立と安定した生活に向けた支援を目的に、一時的に必要な資金の貸し付けと相談支援を行います。予算は人件費や事務費に使われ、貸付金は神奈川県社会福祉協議会より執行されます。
たすけあい資金貸付事業	通年	一時的に生活に困窮している世帯の経済的自立と生活意欲の向上を目的に、一時的に必要な資金の貸し付けと相談支援を行います。

介護サービスセンター

◆介護保険サービス事業

事業名	日時	内容
居宅介護支援事業 (ケアマネジャー)	通年	在宅生活を支援することを目的に、要介護等の認定を受けた方を対象として、認定を受けた方の心身の状況とご本人やご家族の希望をふまえ「居宅サービス計画(ケアプラン)」を作成します。 作成予定件数:要介護1110件・要支援90件
訪問介護事業 (ホームヘルパー)	通年	住み慣れた地域での在宅生活を支援することを目的に、要介護、要支援の認定を受けた方を対象に、身体介護や生活援助等のヘルパー援助を行います。 延訪問予定回数:要介護330回・要支援430回

◆障害者総合支援サービス事業

事業名	日時	内容
居宅介護等事業 (ホームヘルパー)	通年	住み慣れた地域での在宅生活を支援することを目的に、支給決定を受けた障害(児)者を対象に障害者総合支援法(障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律)に基づく身体介護や生活援助等のヘルパー援助を行います。 延訪問予定回数:50回

◆ホームヘルプサービス事業

事業名	日時	内容
ホームヘルプサービス事業 (自費型)	通年	介護保険制度や障害者総合支援法におけるヘルパーの援助では対応できない制度の狭間にある方をサポートすることを目的に、一人暮らしや高齢者世帯、母子父子世帯を対象にした通院等の外出介助や生活援助等のヘルパー援助を行います。 延訪問予定回数:140回

地域包括支援センター

◆介護予防ケアマネジメント事業

事業名	日時	内容
一般施策通所介護利用者介護予防プランの作成	通年	要介護・要支援認定を受けていない虚弱高齢者が、機能訓練等の支援を行う一般施策の通所介護を利用する際に必要な介護予防プランの作成を行います。 作成予定者数:5人
2次予防高齢者の調査と評価	9月～ 12月予定	基本チェックリスト等において、支援が必要であると判定された方に対し、町主催の体操教室や口腔栄養教室に参加を呼び掛け、生活状況等の調査と参加結果の評価を行います。 参加予定者数:体操教室15人・口腔栄養教室15人
1次予防高齢者体操教室「ごりっば」「おたっしゃ」	ごりっば 月2回 おたっしゃ 月1回	要介護・要支援認定を受けていない65歳以上の高齢者の体操教室です。椅子に座ったままできる運動や仲間との交流も楽しめます。費用:無料 ごりっば2コース おたっしゃ1コース 参加予定者数:ごりっば30人・おたっしゃ15人
健康だよりの発行	月1回	高齢者に気をつけてほしい病気や介護予防に関する情報紙(ほうかつ健康だより)を定期的に発行し、健康の普及啓発をします。 発行予定部数:150部×12回

◆総合相談・支援事業

事業名	日時	内容
地域踏査と連携強化 ニーズとニーズを結びつける活動	年4回	定期的に地域踏査し、地域の方々の話に耳を傾け、地域にあるニーズを把握し、そのニーズを関係機関と連携し、協働して解決する仕組みづくりをする。
出張教室	通年	高齢者に関する情報や介護保険制度等の説明、健康に関する情報・出張体操教室など、ご要望に合わせたプログラムを作成し、地域に出向きます。 出張予定:35教室

◆権利擁護事業

事業名	日時	内容
権利侵害の予防と周知	通年	権利侵害を受けているまたは受ける可能性が高いと考えられる高齢者が、地域で安心して尊厳のある生活を営むことができるよう、警察や関係機関等に地域包括支援センターを周知し、連携の強化を行ない、権利侵害の予防や対応を専門的に実施します。

◆包括的・継続的マネジメント支援事業

事業名	日時	内容
事例検討会議	通年	ケアマネジャーや関係機関等と処遇困難ケースや成功事例等を共有し、スキルアップを図ることを目的に必要に応じて随時、事例検討会議を開催します。
地域ケア会議	年3回	多職種協働による「地域包括支援ネットワーク」を通じて、高齢者個人に対する支援の充実を図るとともに、それを支える社会的基盤の整備を推進し、「地域包括ケアシステム」を実現させるため行政と連携して会議を行います。
地域包括支援センター交流会	年3回	葉山町内の介護保険事業者や関係機関等の顔の見える関係づくりの一環として定期的に交流会を開催し、ネットワークの構築を目的に交流会を開催します。
ケアマネジャーの個別相談	通年	地域のケアマネジャーが抱える処遇困難な個別ケース等について情報を共有し、課題の解決をするための支援を行います。
居宅介護支援事業所巡回相談	年1回 秋頃	ケアプランの作成状況の確認や情報提供、会議等の企画など地域のケアマネジャーに寄り添った支援ができるよう葉山町内の居宅介護支援事業所を巡回訪問します。
地域包括支援センター通信	年3回	ケアマネジャーや介護保険事業者を対象に、介護保険制度の最新情報や詐欺等の生活情報など、メール配信いたします。
Z-ケアネット幹事会および定例会の参加	月1回	逗葉地区の介護保険事業所連絡会(Z-ケアネット)の幹事会に、オブザーバーとして参加し、定例会の企画に協力し行政とのパイプ役としての情報提供等を行います。

◆介護予防支援事業

事業名	日時	内容
介護予防支援	通年	介護保険制度において要支援1・2の認定を受けた在宅高齢者に対して介護予防プランを作成し、在宅生活の相談やサービス提供事業者等と連絡調整をするなど、必要な便宜を図ります。 作成予定者数：直営180人・委託65人

◆要介護認定調査事業

事業名	日時	内容
要介護認定調査	通年	介護保険制度の更新認定を受ける方に対して、葉山町と連携して要介護認定調査を実施し、ケースを把握したうえでケアマネジャーと情報を共有し、後方支援を行います。 調査予定者数：40人